○国土交通省告示第七百四十五号

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構において次のように道路の区域を変更したので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省中部地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名　近畿自動車道名古屋亀山線

道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員（メートル）	延長
四日市市山之一色町字池之谷口一五九一番二から同市山之一色町字池之谷口一五八九番二まで	前	最小 二一七	八五
	後	最大 二一一	六〇
		最小 八五	

○国土交通省告示第七百四十六号

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構において次のように道路の区域を変更したので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省近畿地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名　近畿自動車道松原那智勝浦線

道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員（メートル）	延長
海南市鳥居字西山田三八八番五から同市鳥居字御霊三五八番八まで	前	最小 八四 七一	一一
	後	最大 八四 最小 六三	
海南市下津町橘本字土穴二九番一から同市下津町橘本字落合二四四番三まで	前	最大 二五〇 最小 六五	一四六
	後	最大 二五〇 最小 五七	

○国土交通省告示第七百四十七号

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構において次のように道路の区域を決定したので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省東北地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名　常磐自動車道

道路の区域

区間	敷地の幅員（メートル）	延長
福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字赤柴前一六番地一から同県相馬郡新地町大字福田字新田六七番六まで	最大 一九六 最小 一一二	四、九九九
宮城県亘理郡山元町坂元字舘野丙二一番二から同県亘理郡山元町小平字柳田五九番二まで	最大 一三二 最小 一一	九、七三〇

○国土交通省告示第七百四十八号

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構において次のように道路の区域を決定したので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省関東地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名　第二東海自動車道横浜名古屋線

道路の区域

区間	敷地の幅員（メートル）	延長
神奈川県足柄上郡松田町寄字九番三一〇番一から同県足柄上郡松田町松田庶子字最明寺跡二〇六三番四まで	最大 一七五 最小 二五	二、一八六
神奈川県足柄上郡山北町向原字浜井場四一四九番一から同県足柄上郡山北町川西字大久保一八八二番一まで	最大 五四七 最小 二五	一〇、八一四

○国土交通省告示第七百四十九号

独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構において次のように道路の区域を決定したので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省中部地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名　第二東海自動車道横浜名古屋線

道路の区域

区間	敷地の幅員（メートル）	延長
浜松市引佐町的場字西久保三〇〇番五	最大 一八七 最小 七	七九
新城市下吉田字浅間一番二六から同市川田字本宮五番二〇八まで	最大 四五二 最小 二三	一九、九七九
豊川市東上町字本宮山一番八から同市音羽町大字萩字後田奥六一番四まで	最大 三四一 最小 二四	一〇、一三八
岡崎市鳥川町字赤樫六一番から同市宮石町字安張戸下一四番七まで	最大 四五三 最小 二二	二一、二七五
豊田市桂野町河原田三五番五から同市岩倉町則越五七番八まで	最大 二二五 最小 三一	一、八八六

○国土交通省告示第七百五十号

次のように高速自動車国道の供用を開始するので、高速自動車国道法（昭和三十二年法律第七十九号）第七条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年七月十三日から三十日間国土交通省東北地方整備局において一般の縦覧に供する。

平成二十三年七月十三日

国土交通大臣　大畠　章宏

路線名	供用開始の区間	供用開始の期日
東北横断自動車道酒田線	鶴岡市友江字松倉九一番二から同市大山字若柳三一一番二まで	平成二十三年七月十四日六時